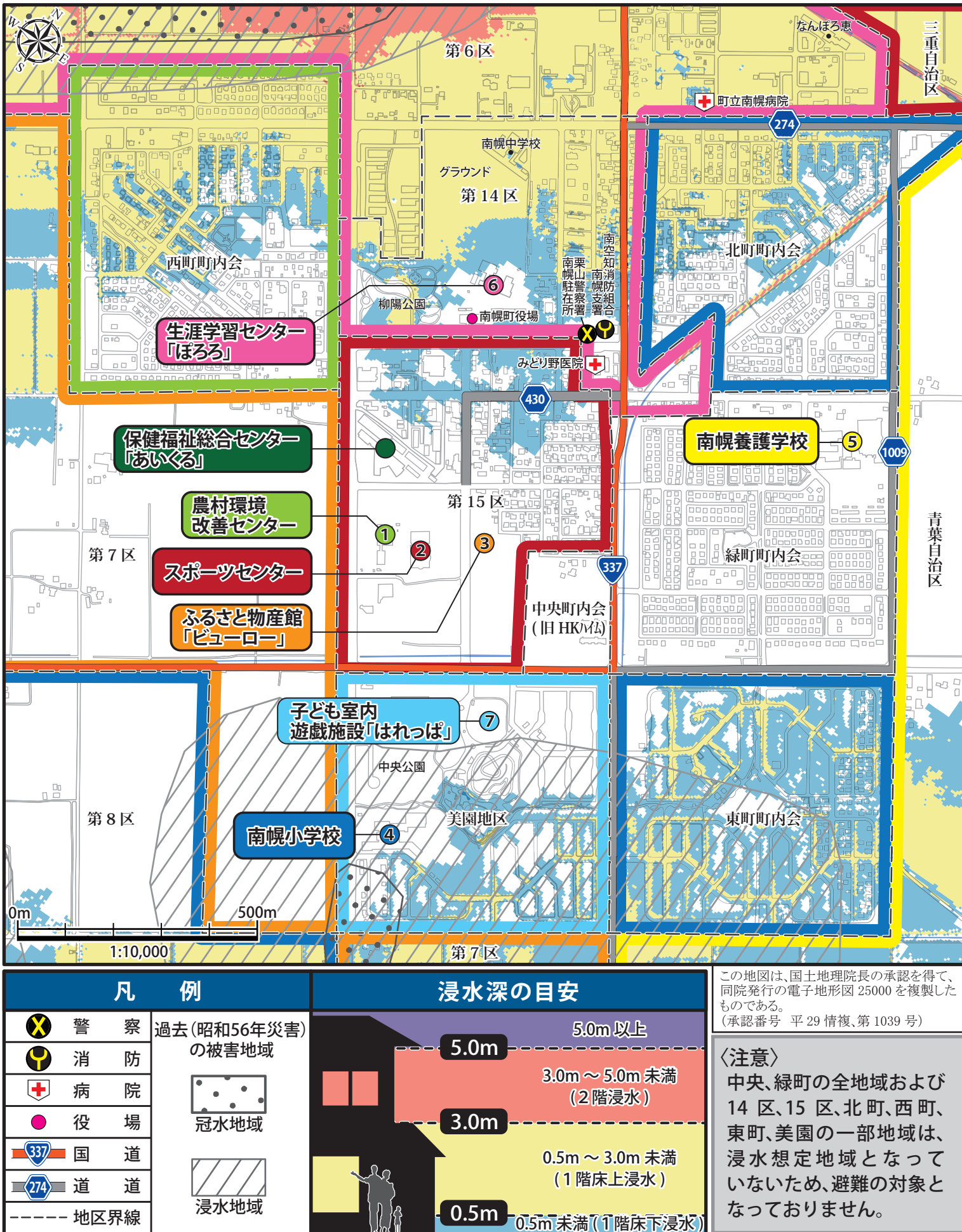


南幌町洪水ハザードマップ

市街地避難場所位置図



洪水時の指定避難所

洪水時の一時的な避難や避難生活をする場所です

No	対象地区名	名 称	所 在 地	電話番号
①	西町町内会の一部 (2丁目の一部、3~4丁目の一部)	農村環境改善センター	中央2丁目3番2号	011-378-2001
②	三重自治区・11区・12区・稲穂町内会・15区 (栄町1丁目の一部及び中央3~4丁目の一部)	スポーツセンター	中央2丁目4番1号	011-378-3190
③	7区・13区	ふるさと物産館「ビューロー」	中央1丁目2番22号	011-378-7010
④	8区・9区・10区・北町町内会の一部 (4丁目~5丁目の一部)・東町町内会	南幌小学校	美園2丁目6番1号	011-378-3131
⑤	青葉自治区	南幌養護学校	緑町5丁目1番1号	011-378-2313
⑥	6区・14区の一部 (栄町3~4丁目の一部及び北町3丁目の一部)・中樹林自治区	生涯学習センター「ほろる」	栄町3丁目3番1号	011-378-6620
⑦	美園町内会の一部 (1~2丁目の一部及び4丁目の一部)	子ども室内遊戯施設「はれっぱ」	美園3丁目1番 南幌中央公園内	011-398-9280



洪水時以外の指定避難所

洪水時以外 (地震・火災等) の一時的な避難や避難生活をする場所です

対象地区名	名 称	所 在 地	電話番号
① 西町町内会	農村環境改善センター	中央2丁目3番2号	011-378-2001
② 15区・緑町町内会	スポーツセンター	中央2丁目4番1号	011-378-3190
③ 7区・中央町内会	ふるさと物産館「ビューロー」	中央1丁目2番22号	011-378-7010
④ 8区・10区・東町町内会	南幌小学校	美園2丁目6番1号	011-378-3131
⑤ 青葉自治区	南幌養護学校	緑町5丁目1番1号	011-378-2313
⑥ 6区 (みどり苑含む)・9区・14区	生涯学習センター「ほろる」	栄町3丁目3番1号	011-378-6620
⑦ 美園町内会	子ども室内遊戯施設「はれっぱ」	美園3丁目1番 南幌中央公園内	011-398-9280
⑧ 中樹林自治区・北町町内会	南幌中学校	栄町3丁目3番2号	011-378-2429
⑨ 三重自治区・13区	三重レークハウス	南13線西3番地	011-378-1270
⑩ 11区・12区・稲穂町内会	夕張太ふれあい館	稲穂1丁目9番1号	011-378-1855



指定緊急避難場所 (屋外避難場所)

地震 (降雨時、冬季を除く)、火災時などに一時的な避難をする場所です

名 称	所在地	名 称	所在地
中央公園	美園3丁目	晩翠工業団地内運動公園	南10線西14番地
柳陽公園	栄町2丁目	夕張太農村公園	稲穂2丁目
生涯学習センターほろる 中学校共同グラウンド	栄町3丁目	ふれあい公園	稲穂1丁目

避難するときの注意点

避難するときは、ガス・電気・火を消し、戸締まりを忘れずに！

動きやすく安全な格好で！

避難するときは、動きやすく安全な服装にしましょう。
ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、靴はひもでしめられる底の厚い運動靴を履きましょう。
長靴は浸水が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。素足は厳禁です。



歩ける深さに注意！

歩行可能な水深は、ひざの高さくらい (約50cm) です。水の流れが速ければ、20cm程度でも要注意です。無理をせず、高所で救助を待ちましょう。



足元に注意する！

水面下にはマンホールや側溝などの危険があるので、長い棒を杖代わりに突き、確認しながら進みましょう。



集団での避難を！

単独行動をせず、集団で避難しましょう。はぐれないようお互いの体をロープで結びましょう。



車での避難は控えて

車での避難は緊急車両の通行の妨げになるほか、交通渋滞を招きます。また、浸水した場合、水圧でドアが開けなくなる危険もあります。



大雨がもたらす危険について

河川の増水・氾濫

国土交通省 (札幌開発建設部) は、気象庁 (札幌管区気象台) と共同して、あらかじめ指定した河川 (町内の指定河川は、千歳川と夕張川、旧夕張川) の洪水予報を発表します。洪水予報は、報道機関のほか、気象庁や国土交通省のホームページからも閲覧することができます。

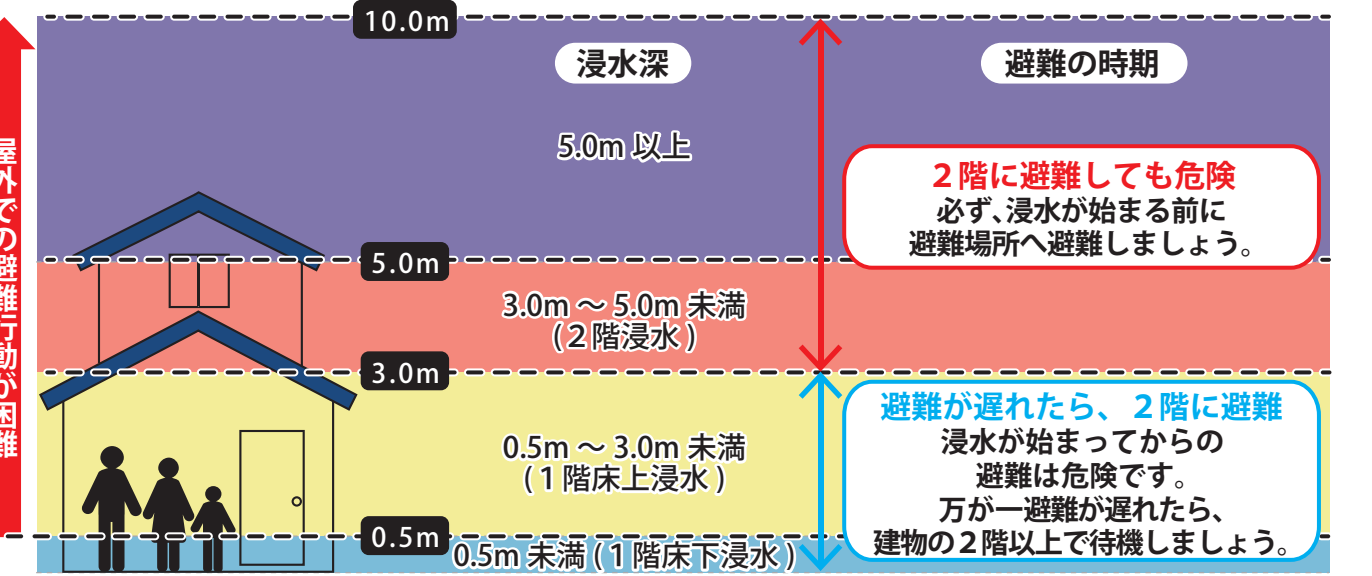


家屋の浸水・浸水深の目安

洪水 (河川の氾濫) によって、市街地や家屋、畑が水で覆われることを浸水といい、その深さを浸水深といいます。 (道路や農地が水で覆われることを冠水ということもあります。) 一般の家屋では、浸水深が50cm未満の場合は床下浸水、50cm以上になると床上浸水する恐れがあり、3m以上では2階も浸水する恐れがあるため、2階への避難ができません。ハザードマップにより、自宅が浸水するか、浸水深はどのくらいか、避難ルートは浸水するかなどを確認しておきましょう。

適切な避難の時期を確認しよう

洪水の正しい避難行動は、「浸水が始まる前に避難する」ですが、万が一の事態に備え、ハザードマップより自宅の浸水深を確認し、下のイラストから避難を判断しましょう。



風水害への備え

日頃からできること

洪水ハザードマップで避難場所や避難経路を確認しよう！

防災グッズを点検しよう！

家の点検・整備をしよう！

- アンテナ: テレビアンテナはしっかり固定されていますか？
- 屋根: トタンのめくれやはがれはないですか？
- 窓: 網戸が強風で飛ぶ恐れはありませんか？ 窓のひび割れ、かたつきはありませんか？
- 壁: 亀裂や腐食、浮いた部分はありませんか？
- 壁: プロパンガスのボンベはしっかり固定されていますか？
- 排水溝: 排水溝の水はけは十分ですか？

危険が近づいてきたら

情報を得る むやみに外出しない

飛散の危険が高いものは室内に

大雨の時は貴重品を2階へ

強風の時は窓ガラスにガムテープを

情報の伝達経路と避難の呼びかけ

